

2023年度決算特別委員会報告

決算審査は1年間取り組んだ仕事を振り返り、事業が計画通り進んだのか、予算が正しく執行されたのか、総括と反省をすることが目的であり、それを踏まえて来年度予算に生かすことが求められます。日本共産党市議団は18件中15件に対し反対討論を行いました。以下、反対討論の概要です。

イルミネーションは誰のため?

けやき大通りイルミネーション

ン、JR和歌山駅周辺イルミネーションの2つの事業に2000万円支出されましたが、目的は夜間の消費を拡大するためだということでした。しかし、JR和歌山駅周辺イルミネーションを市は行っていない。優先すべきは物価高騰対策であり、不要不急だと言わざるを得ません。



10月27日投票が行われた総選挙で自公政権は与党過半数割れに追い込まれたことは、国民の厳しい審判が下った結果だと言えます。日本共産党は比例代表選挙で残念ながら、

改選9議席から7議席への後退となりました。日本共産党をご指示くださった有権者のみなさん、ご支援をいただいた支持者、後援会のみなさんに御礼を申し上げますとともに、ご期待に応えられなかったことにお詫びを申し上げます。来年夏の参議院選挙に向け、みなさんのご意見に耳を傾け、今後に生かしてまいります。

介護保険制度

介護保険制度は「介護の社会化」として始まりましたが、度重なる保険料の負担増、保険給付外しなど制度の改悪が繰り返され、家族介護に戻っているのが実態です。誰もが安心して受けられる介護保険制度へ転換するよう、国に意見を上げるとともに、市としても努力が必要 です。

後期高齢者医療制度

2年前に年収200万円以上の方の医療費が2割負担になったことで、2023年度には受診控えとなって現れました。今年(2024年)保険料が値上げされていますが、命にかかわる受診控えを認識していたのであれば保険料の値上げは見送るべきでした。



決算特別委員会(総務分科会)で質問をする森下さち子市議

(1面からつづく)

家庭ごみのふれあい収集

ゴミ出しが困難な高齢者の自宅までとりにいく「ふれあい収集事業」は、対象が3200人あるのに対し利用は187件です。制度を始めた10年前と要件が変わっておらず、利用したくてもできない要件の見直しが必要でした。

保育所の待機児童

4月時点で39人、10月時点で78人という待機児童数が

第124回 ランチタイムデモ

10月28日、「憲法9条を守る和歌山弁護士会」主催のランチタイムデモに参加しました。毎月行われているランチタ

改善されていません。保育士不足が原因との認識が示されましたが、数年前から指摘されていた待遇改善に取り組んでいないことが最大の問題です。

イムデモも124回目となり10年を超えて行われていることになりました。継続は力なり!!! 新調された横断幕の前で記念撮影。これからも時間の許す限り

参加したいと思います。

無料 法律相談

井辺・森下さち子事務所にて

11月29日(水) 13:30~

12月19日(木) 18:00~

◆11月、12月ともそれぞれ1回のみとなります。ご了承ください。

◆事前予約をお願いします。

市役所議員団控室
森下さち子まで

☎ 435-1113



右側の写真は行進する森下さち子市議(写真左)と南畑さち代市議(その右)

「裏金」2000万円
で
自民党大敗!!

スクープした
しんぶん赤旗

ぜひご購読を

日刊紙 月3497円
日曜版 月990円

新しい国会でも
追及します!

日刊電子版 日曜版
3週間無料お試し出来ます!

日本共産党